

建築研究所ニュース



平成19年11月 9日

独立行政法人建築研究所の研究員の募集について

独立行政法人建築研究所では、研究員の採用を予定しております。募集要領は別紙資料のとおりです。

なお、募集内容等は、諸般の事情によりやむを得ず変更することがあります。最新情報については、独立行政法人建築研究所ホームページをご確認ください。

(<http://www.kenken.go.jp/>)

(内容の問合せ先)

独立行政法人 建築研究所
所属 企画部企画調査課
氏名 荒木 肇
電話 029-879-0635 (直通)
E-mail araki@kenken.go.jp

独立行政法人建築研究所研究員（選考採用）の募集について

独立行政法人建築研究所では、研究員（選考採用）の採用を予定しています。募集要領は下記のとおりです。

記

1. 応募の要件

次の全てを満たす者であること。

- (1) 昭和44年4月2日以降の生まれであること。
- (2) 博士の学位を有する、または平成20年3月31日までに博士の学位を取得する見込みであること。
- (3) 構造分野、環境分野、材料分野または生産分野の研究者であること。今回の公募にあたっての募集方針は、以下のとおりである。

○構造分野

地震後の建築物の機能確保のための改修技術及び構造システムに関する研究開発を行うため、構造分野の高度な知識と経験を有する研究者を募集する。なお、鋼構造建築物の耐震性評価及び地震修復性能評価に関する高度な知識と経験を有するものを優位に扱う。

○環境分野

住宅暖冷房設備に係る省エネ手法に関する研究開発を行うため、環境分野の高度な知識と経験を有する研究者を募集する。なお、住宅暖冷房設備の最適設計及び現場試験のための評価指標の構築に関する高度な知識と経験を有するものを優位に扱う。

○材料分野

木造構造物の耐震部材に関する研究開発を行うため、材料分野の高度な知識と経験を有する研究者を募集する。なお、部材・接合部の強度分布を考慮した木造軸組躯体の倒壊シミュレーション法に関する高度な知識と経験を有するものを優位に扱う。

○生産分野

既存建築ストックの再生・活用手法に関する研究開発を行うため、生産分野の高度な知識と経験を有する研究者を募集する。なお、建築物の長期的運用を支援する建物情報の整備・利活用手法及び天井仕上げ構工法に関する高度な知識と経験を有するものを優位に扱う。

- (4) 日本語及び英語で専門分野の講義ができる程度の語学力を有すること。

2. 募集人員

若干名

3. 採用条件

(1) 採用時期

平成20年4月1日を予定

(2) 給与

独立行政法人建築研究所職員給与規程に基づき決定。例えば、博士課程修了者でただちに採用となった場合、俸給月額が264,100円（平成19年4月現在）。なお、俸給の他に扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、業績手当、地域手当、研究員調整手当、時間外勤務手当等の諸手当あり。

(3) 宿舍

独身、単身、世帯用宿舍あり。

4. 採用方法及びスケジュール

書類審査、採用面接・・・ 12月上旬～12月中旬を予定

（書類審査結果は、連絡させていただきます）

合格通知・・・12月下旬を予定

5. 提出書類

(1) 研究所志望カード（選考採用用）

(2) 論文及び著書の別刷、または複写したもの（主要なもの1～2編）

〔郵送先〕〒305-0802 茨城県つくば市立原1

独立行政法人建築研究所 企画部企画調査課 荒木宛て

（封筒に朱書きで「研究員（選考採用）応募書類在中」と明記の上、書留で郵送してください。）

※ 提出書類については、原則として返却いたしません。

6. 提出締め切り

平成19年12月 3日（月）必着

7. 問い合わせ先

独立行政法人建築研究所 企画部企画調査課 荒木

（TEL：029-879-0635、 E-mail：araki@kenken.go.jp）

8. その他

募集内容等は、諸般の事情によりやむを得ず変更することがあります。最新情報については、独立行政法人建築研究所ホームページ（<http://www.kenken.go.jp/>）を御覧ください。